

## 第18回(2021年)のコンクール入賞作品です。

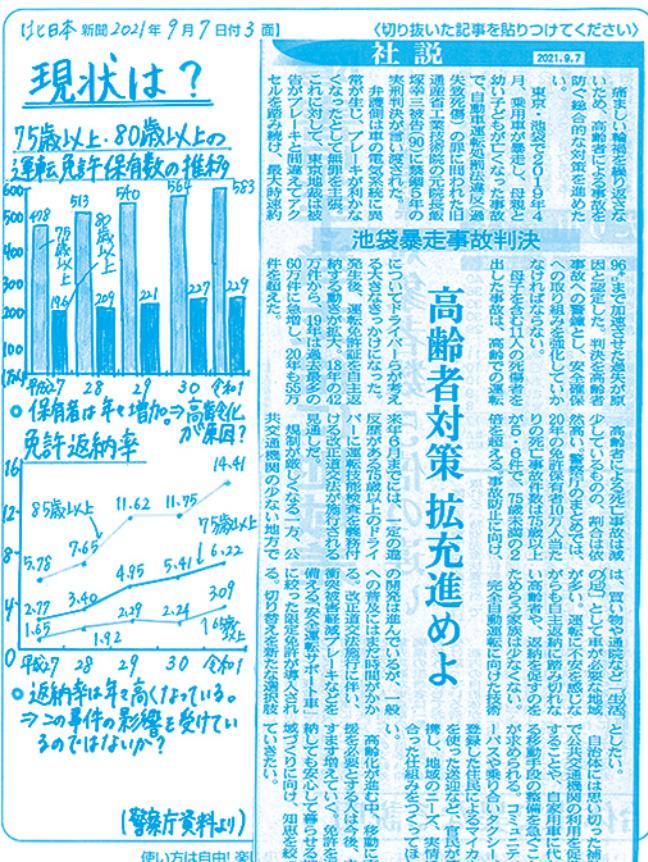
・小学4年生の作品

## 家族de新聞スクラップ専用シート



・ 中学3年生の作品

## 家族de新聞スクラップ専用シート



# 『タイトル・見出し』

気づいたことや思ったことを書いてください  
2019年に起った、池袋暴走事故。この事故は本当に悲惨だと思った。近年は、高齢者が、「アフヒルとブレーキを踏み間違え、建物に突っ込んだ」といった事故を新聞やニュースで耳にすることが多くなった。高齢化が進む今、このような事故を多発させないことが大切だと思う。私の祖父母は年齢が80歳前後だが、まだ車を運転している。祖父母に安全に車を運転してほしいが、いつ事故を起こしたり、巻き込まれたりするかわからない。免許を返納するのではなく安全は方法だが、今祖父母の生活から車が失われると、スーパーなどへの買い物に行けなくなったり、趣味であるゴルフや茶道の教室に行けなくなったりする。「生活の足」である車は高齢者にとっても、無くてはならないものだと考える。

そこで私は公共交通機関をもっと発達させていくことが大切だと思う。県内全域に拡大することで高齢者が気軽に、様々どこへ行けらるようになり、車での事故も減るのではないかと思う。今回の事故のように人の命が失われることは今後あってはならないと思う。高齢者と公共交通機関の結びつきを強め、よりよい社会になっていくことを願いたい。

〈家族や友だちひと言〉(切り抜いた記事と感想を読んでもらい、思ったことを書いてもらってきてください)  
ひと言を書いた人：父・母・~~祖父~~ 祖母・兄・弟・友人 その他（ ） ※〇で囲んでください

私達夫婦は生活のために車は無くてはならない存在である。いつの日か更許証返納の時期が来るものと思っている。返納するまでは高セフティー車(安全サポト車)へ変更すべきでは無い、又、返納後の対応に付いては、街中には「おでかけ定期券」、近隣への負物などはコミュニティーバスを使用する人が多いのではないか。その場合はバスの運行経路の多様化を図ってほしい。車が使えない方々暮らしやすい社会にしてこそ頑張っている。

第19回

# わたくし



# 家族de新聞 スクラップ

## せんよう 専用シート

# ヨンホール



## 応募の手順

- ① 新聞を読む。
  - ② 取り上げる記事を決める。
  - ③ 記事を切り抜いて専用シートに貼る。  
ぬ  
せんよう  
は
  - ④ 見出し・タイトルをつける。
  - ⑤ 読んで思ったことや考えたことを書く。
  - ⑥ 家族や友だちに見せて、コメントを書いてもらう。
  - ⑦ もう一度読んでできあがり。提出してください。  
ていしゅつ

應募票

## ふりがな

前名

ふりがな

10 of 10

## 住 所

学校

年

※作品は未発表のものに限ります。作品の著作権は北日本新聞社に帰属し返却しません。作品及び記入された個人情報は、北日本新聞社と販売店で適切に管理し、北日本新聞の各種ご案内に使用します。※優秀な作品は、北日本新聞の特集紙面等で紹介します。※作品公表の際には、表現を変更させていただくことがあります。

# 家族de新聞スクラップ専用シート

【新聞年月日付面】

〈切り抜いた記事を貼りつけてください〉



大きいときは、折り曲げてください。  
記事は右かどをあわせて貼ってください。

使い方は自由! 楽しくて面白いシートを完成させてください。

学校名 学年 年 名前（ふりがな）

## 〈タイトル・見出し〉

気づいたことや思ったことを書いてください

〈家族や友だちひと言〉(切り抜いた記事と感想を読んでもらい、思ったことを書いてもらってください)

ひと言を書いた人：父・母・祖父・祖母・兄・姉・友人 その他( ) ※○で囲んでください